

# 第42回茨城県臨床検査学会

未来への礎 ～確固たる基礎を築く～

2026年11月15日（日）

2026/06/20 ☆更新☆

## 《第42回茨城県臨床検査学会開催にあたり》

### 学会長挨拶

時下、会員並びに賛助会員の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素より公益社団法人茨城県臨床検査技師会に対し格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2026年度は茨城県臨床検査学会（県学会）の開催年となります。今回で第42回目となる県学会の開催に向け、北東地区の理事、会員により準備を進めているところであります。県学会実行委員を代表して一言ご挨拶を申し上げます。

本学会は2026年11月15日（日）、ホテルレイクビュー水戸での開催となります。同時に一般社団法人日本臨床検査技師会との関連事業である“全国検査と健康展 in Ibaraki”も共催で実施いたします。そこで、一般市民を対象とした健康チェックコーナーや市民公開講演も行います。国際会議場などと違い確保出来るスペースは少ないですが、工夫し多くの会員並びに賛助会員の皆様や一般市民の方々をお迎えできる体制を考えております。

学会のメインテーマを「未来への礎」とし、サブテーマは「～確固たる基礎を築く～」としました。AIなどを活用した様々な技術がある中で、知識や経験を得る際、基礎的な部分が必ず存在します。システムの司令塔であるCPU、画像処理のGPU、膨大なデータを蓄積しうるフラッシュメモリなどが機能し様々なものを生成します。臨床検査においても同様に様々な要因が絡み合います。結果に導く基礎的な過程を知ることで、トラブルなどがあった場合に対処出来るようになり、未然に防ぐことも可能です。検査によって測定される値は、どの装置で、どの試薬で、どの測定法で誰が測定したかが明らかであれば、PDCAサイクルを循環し続けることができます。これにより日々の内部精度管理の担保が可能であり、正確で精密な測定結果の礎となりうると考えます。

今回の学会では一般演題や市民公開講座の他、茨臨技のこれからを担う青年部水戸塾のシンポジウムや茨臨技の学術研究部による基礎講座を開催予定です。いずれかの講演を聞いていただき、少しでも未来への礎を築いていただければと思います。

茨城県臨床検査学会は2年に一度開催しており、多数の会員が参加する学術集会です。日頃の研究成果を発表するとともに、臨床検査に関する知識や情報を得るために欠かすことのできない機会です。奮ってご参加ください。

謹白

2026年6月吉日

第42回茨城県臨床検査学会

学会長 新発田 雅晴

（茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター）

## 《第42回茨城県臨床検査学会のご案内》

【開催日】2026年11月15日（日）

【会場】ホテルレイクビュー水戸

【テーマ】未来への礎 ～確固たる基礎を築く～

【担当】北東地区

学会長 : 新発田 雅晴（茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター）  
副学会長 : 柳田 篤（株式会社日立製作所日立総合病院）  
副学会長 : 木村 靖子（総合病院水戸協同病院）  
実行委員長 : 石田 大士（株式会社日立製作所ひたちなか総合病院）  
副実行委員長 : 八杉 晃則（株式会社日立製作所日立総合病院）  
事務局長 : 菊池 宏明（株式会社セントラル医学研究所）  
会計責任者 : 花田 貴之（県北医療センター高萩協同病院）  
会計 : 吉田 菜穂子（日本赤十字社 水戸赤十字病院）  
記録責任者 : 柄澤 宏（株式会社日立製作所ひたちなか総合病院）  
会場責任者 : 小泉 幸恵（水戸済生会総合病院）

### 【学会事務局】

株式会社セントラル医学検査研究所 菊池 宏明  
〒310-0804 茨城県水戸市白梅2丁目9番13号  
Tel 029-225-8858（代表） Fax 029-225-8874  
Mail : hiroaki.kikuchi@ibaraki-amt.jp

### 【募集予定】 \*詳細が決まり次第随時更新します。

- 一般演題（新人卒演題・学生演題を含む） 登録期間予定7月6日～8月21日
- ランチョンセミナー（メーカー様3演題）
- 企業展示（メーカー様）
- 抄録集への広告掲載（メーカー様）

今学会は「全国検査と健康展 in Ibaraki」との同時開催となります。



☆ 更新 ☆

担当 : 北東地区

開催日 : 2026年11月15日(日)

会場 : ホテルレイクビュー水戸

テーマ : 未来への礎 ～確固たる基礎を築く～

検査と健康展 in IBARAKI を同時開催します

進捗について順次更新して参ります。多くの会員のご参加をお待ちしております

実行委員一同